日韓アジア基金　ニュースレター

カンボジアの子どもたちに教科書を

２０１６年３月　No.５６

カンボジア便り

市井秀治

～目　　次～

カンボジア便り
その後の支援校の卒業生たち　１～２
ボランティアさんの感想　２～３
事務報告　４

今後の活動方針について

昨年の１月に、円安と寄付・会費の減少による資金不足のため、カンボジアへの支援を大幅に減らすことを決定しました。その際、2016 年度に関しては NFEC(現在教科書支援を行っている学校の一校の校長が行っている識字学校）の継続に必要な教員給与と家賃の支援のみを行うこととしました。

その後、ご支援者の皆様からの予想を上回るご寄付で、財政的な余裕ができたこともあり、2016 年度は NFEC の継続に加えて、クメール語の教科書の支援も行うことと致しました。皆様の温かいご支援に感謝申し上げます。

クメール語の教科書を手にした子どもたち

その後の支援校の卒業生たち（3）

Chak Sreylin ちゃん

彼女は NFEC に通っていた子どもです。現在中学１年生で、前の学期末試験では

52 人のクラスの中で 6 番の成績を取るなど、勉強に励んでいます。
将来は人命を助け家族を経済的に支えることもできるよう、医者になるのが夢だそうです。NFEC での授業も、親に言われてではなく、自分で見つけて通うようになったそうで、NFEC のおかげで読み書きがずっと上手くなったと言っていました。お母さんにもインタビューをしましたが、経済的に不安はあるものの、彼女が勉強が好きでがんばっているので何とか大学まで行かせてあげたいとのことです。

リティさん(左)と話す Chak Sreylin ちゃんとお母さん

ボランティアさんの感想

ボランティアっていいな

～初めてのボランティア・ニュースレター発送作業に参加して～

高校生　澤口亜美

私は１月１０日のニュースレター発送のボランティアに、参加させていただいたとある高校生です。このボランティアに私が参加させていただいた理由は、高校でボランティアに１５時間参加してくるという課題があったからでした。また、日韓関係についてのボランティアということにも、興味を持ったというのもあります。ボランティアには幅広い年齢層、職業の方が参加されていました。中学生、高校生、大学生、IT 関係の仕事をされる方や、一時的に留学から帰国している方など２０人前後さまざまな方が参加していたので驚きました。また、参加者の皆さんはとっても優しいお方ばかりでした。参加されていた方もさまざまな経緯を持っていました。

初めて参加する私でも、苦もなくできる作業内容でした。スタッフの方々は優しく、説明も丁寧で、居心地良かったです。

その作業内容は、サインペンで書類に特定の文章を手書きしたり、シールを貼

ったり、封筒に同封するなど簡単な作業です。気負いせず、気軽に参加してみてください。

また、私が思っていた以上に和やかな場面もあって、集中してのお仕事がひと段落した後は、参加者さん同士でお話をする機会があります。緊張でなにも喋れず縮こまっていた私ですが、大人の方が優しく声をかけてくれ、とてもアットホームなあたたかい気持ちになりました。新しい出会いの場としても、ぴったりだと思います。

支援者へのコメントを手書きしています

作業を終えた後は、参加者１０人前後ほどで集まり、カレー屋さんでお昼をいただきました。これが私にとってはいちばんの思い出です。ナンが何とも大きくて大満足でした！食べながらのトークもまた楽しかったです。ちなみに学生さんは大澤さんにおごってもらえますよ！お言葉に甘え私は、スペシャルセットという贅沢なメニューを注文しました。美味しかったー！

全部終わってほっとしたところで

最後に、参加申し込みをした頃は、ただ学校の課題を達成すべく参加したこのボランティアでしたが、自分のプライベートでもぜひ参加したいなあと思いました。

きっと皆さんにとっても「ボランティアっていいな」と思える体験になると思います。気になる方はぜひ来てくださいね！私もまた参加させてください。

ありがとうございました。

定期総会を開催します

以下の通り開催致しますのでご参加下さい。
詳細は同封の開催通知をご覧下さい。
日時:3 月 19 日(土) 13 時 30 分から 14 時 30 分(予定)
場所:東京千石アジア文化会館地下ホール

当会イベントにボランティアスタッフとして参加下さった方(敬称略・五十音順)

2016 年1月9日 ニュースレター56号 発送作業

阿部いくみ・生嶋美由紀・ 稲垣瑞恵・今田沙織・柿田 伸之・木村和久・清洲青空・権賢珠・久慈立朗・斉藤乃章・齋藤由紀子・澤口亜美・高森智輝・田崎美里・谷真利奈・千葉まゆみ・作道雅子・中嶋幸子・永末茉莉絵・古川竜大・星野廣平・山本恵利花(22 名)

2016 年 2 月 20 日 文京国際交流ェスタ・ブーススタッフ

赤坂 菜々子・稲垣 瑞恵・井濱 沙織・大野勝弘・姜雷・近藤 紗央・志岐まどか・須崎くらら・廣嶋佑香・福島未来・水谷充徳・リジヒョン・渡邊みなみ(13 名)

2015 年 12 月 19 日～2016 年 2 月 16 日に会費・ご寄付を下さった方 (敬称略・五十音順)

井上 卓也	高木 修	西川 眞衣子	峯村 公雄	柳 明姫
国重 純子	伊達 幸輝	藤井 幸子	八坂 涼子	
佐藤 和之	田中 慶子	松田 明美	山口 忠正	
曽根 文子	中田 邦雄	松本 博一	李 遵	

川越キリスト教会	ビビンの会寄付

ご入会・ご寄付のお願い

活動会員:年会費 5,000円(学生、未成年者 2,000円)
賛助会員:年会費1口5,000円(学生、未成年者 1口2,000円)
法人会員:年会費1 口10万円
ご寄付:2,000円以上おいくらでも

・活動会員:活動に積極的にご参加頂ける方。総会での議決権があります。
・賛助会員:定期的にご支援頂ける方。
ご支援下さった方には「日韓アジア基金ニュースレター」をお届けします。

＜お問合せ先＞(日本語でお願いします)
〒113-0021 東京都文京区本駒込 2-12-13 アジア文化会館(ABK)内
Tel:090-4456-2942(庶務・会計担当 大澤) FAX:03-3946-7599(ABK)
E-メール: jkaf@iloveasia2.sakura.ne.jp
HP: http://www.iloveasiafund.com
発行人 特定非営利活動法人 日韓アジア基金・日本 代表理事 江本 哲也